

平成28年6月行事 「あじさい観察会」報告

日時：2016年6月26日（日） 天候：曇りのち晴れ

場所：ぬかた園地 参加者：大人4名 スタッフ：7名

晴れ男、晴れ女がそろったおかげで前日までの雨も止んで絶好の観察会日和になった。

まずGG枚岡3Fにて、挨拶、説明、自己紹介をし、10時10分にスタート。少し歩いたところでラジオ体操をして身体をほぐし、いざ、ぬかた園地へ。下見ではたくさんの花、草木を見て歩いた為、相当な時間がかかってしまった。

反省を生かし時計をチェックしながら、ミツバアケビ、ホタルブクロ、オカトラノオ、ハキダメギク、ウバユリ、ヤマアジサイなどを観察しながら登った。下見から1週間しか経っていないのに、ムクゲは満開になり、見晴らしの良いポイントに見えていたクマノミズキの花は散ってしまっていた。

参加者の中に野鳥に詳しい方がおられ、時々立ち止まり野鳥観察も。声はすれども姿は見えずのが多かったが、通称ギンラン通り辺りではエナガの群れに遭遇。

外来種のコジュケイ、ソウシチョウの声は盛んにしており複雑な気持ちになった。

あじさい祭り開催中でたくさんの方が来ていた為、現地での昼食場所確保が困難と予想し、少し早めに昼食をとり、再び歩き出すとまもなくぬかた園地に到着。予定通り13時よりあじさい観察に出発できた。

昨日までの雨に洗われ、丁度見ごろを迎えた25000株、30種の様々な花の中を歩きながら、「ブルースカイ」「ベニガク」「カシワバアジサイ」「アナベル」「シチダンカ」についての三択クイズで盛り上がりつつ、（クイズの回答が立て札にあった！）和気あいあいと進んだ。

当初は下山しての解散予定だったが、山道がぬかるんでいて危ないことからクイズ終了地点で解散。生駒方面の方と別れて下山した。

<参加者の感想>

・おもしろい人が多かった。 ・生駒は来るがあじさいを見たのは初めて。思った以上にきれい。 ・野鳥観察会もして。 ・くつ、服装を考えて来ればよかった。 ・色々教えてもらい楽しかった。

<スタッフの感想>

・次回はあじさい祭りより1週間早く開催したい。 ・周知方法を徹底する。 ・知識は大事。 ・同時期に開かれるアジサイハイキングとの違いをアピール。植物観察をしながらと伝えるのが良い。

紫陽花観察会(GG枚岡~双子塚)

<1> 2016年 6月26日(日) 曇り

10:02 さあ、笑顔で出発！！



ムクゲの花がいっぱい咲いている



ネムノキの花も咲きだした



ミツバアケビには、緑の実が鈴なり



ムラサキシキブの花も満開



瑞々しいミツバ



踏まれても踏まれてもオオバコ



タツナミソウの花は終わっていた



コナスビの花の黄色が目立っていた



10:28 中展望到着



カキノキの実も膨らんできた



ハナイカダの実は黒色に、甘いそうな



カマツカの実も膨らみを増した



発見、ヤブカンゾウ



これが、例の〇〇〇〇ソウ！



紫陽花観察会(GG枚岡～双子塚)

<2>

2016年 6月26日(日) 曇り

クララ別名クサエンジュ。花は終了 10:49額田山展望台への分岐



ホタルブクロ、枚岡では珍しい淡紅紫色



オカトラノオ、この時期たくさん生えてい これは、フタリシズカなのか？



11:19 あと少し、がんばれ！



ハエドクソウの可憐な花



にぎやかにさえずるソウシチョウ



11:44暗峠への分岐



ツルリンドウ、花が見たい



ミヤマアオイ



チゴユリも結実



トンネルの上で昼食



生駒山上への分岐



ソヨゴの若い実



紫陽花観察会(摂河線コース～アジサイ園)

<3>

2016年 6月26日(日) 曇り

エゴノキの実も大きくなっている



イワガラミ、装飾花はガク1枚



ホタルブクロ、白花



ハキダメギク、一枚の花弁が浅く3裂



ウラシマソウの若い果実。日本固有種



クマノミズキの花も終盤近い



ウバユリ。単子葉植物なのに葉は網目



美しいアジサイ花



ガクアジサイ



美しいアジサイに負けない笑顔で



ベニガク



カラタチの青い実



カシワバアジサイ



マイコ



ヤマボウシも花が終わり若い実に



アナベル



シチダンカ



ガクアジサイ



てんこ盛りのアジサイたち



14:06 ふりかえり



カスケード階段で下りる



ウバユリの葉



ホトギス、秋を楽しみに



帰りもやっぱりソウシチョウ



ワルナスビ、でも可愛い花

